

日高東部消防組合行政視察

10月4・5日、日高東部消防組合の先進地消防庁舎の行政視察で、釧路市西消防署白糠支署と釧路東部消防組合厚岸消防署を視察してきました。白糠支署は、鉄筋コンクリート造3階建て平成2年10月1日から供用開始しています。特徴は、「地中熱ヒートポンプ空調設備」と「太陽光発電設備」を整備しており、施設の冷暖房や非常時の非常用コンセントから避難者用に給電が可能になっています。



白糠支署

厚岸消防署は、平成23年3月11日に発生した東日本大地震で被災し、「地震・津波に

強い」、「人と環境にやさしい」をコンセプトに平成29年度に完成し、複雑多様化する災害に対応するための訓練施設や情報化に対応した通信機器等を整備し、町民の一時避難場所としての機能を備えています。



厚岸消防署

総務産業常任委員会  
行政視察

10月11日〜13日の行程で八雲町熊石の北海道栽培漁業振興公社熊石事業所・アワビ養殖事業、サーモン養殖事業、福島町アワビ養殖加工施設を視察してきました。福島町のアワビ養殖事業の特徴は、海水を傾斜を付けた飼育槽に自然落下で下段まで

酸素とともに供給され、海水量が従来の5分の1以下となり生産コストの低下に繋がります。また、「完全陸上養殖」となっており、時期や天候に左右されず終年出荷出来る強みがあります。八雲町のサーモン養殖事業は、「北海道二海サーモン」と名付け、付加価値向上を目指しています。種苗は海面養殖に適性の高い種苗生産に向け、種苗生産施設において生産供給されています。



傾斜式アワビ養殖施設

社会文教常任委員会  
行政視察

10月17・18日、厚岸町の消防署と蝦夷三官寺の国泰寺、海事記念館を視察してきました。

た。国泰寺は現在無人となつていますが、境内は綺麗に整備されていました。



国泰寺

海事記念館は、漁業の町らしく、古くからの漁業の歴史を学ぶことができました。

次回  
定例会の  
予定は。。。

「3月」に開催されますが、本誌発行日現在決定していませんので、今後の町行事予定などでご確認願います。時間・場所は次のとおりです。

時間：午前 9時 30分から  
場所：役場 3階 議場

☆お問い合わせ先☆  
TEL 0146-36-2141  
(議会事務局)

編集後記

様似が「村から町」になって70年。昭和27年(1952)町制施行、当時の様子は、数少ない写真等で若干知り得る。

しかし、昭和20年から昭和28年の町年表で改めて驚くべきことは、火事が非常に多かつたことである。

昭和20年5月、本町寺町(現・本町2)大火・29戸焼失、21年1月、本町仲町(現・本町3)大火・13戸焼失、24年3月、本町仲町(現・本町2)大火・79戸焼失、町制施行の年・27年11月、本町仲町(本町3)大火・40戸焼失、その3カ月後の翌年28年2月、鶴苦市街地、大火・23戸焼失であった。(水野)

議会広報常任委員会

- 委員長 坂本 好則
- 副委員長 佐々木 敏
- 委員 八木田 和浩
- 委員 水野 洋一
- 委員 橋爪 伸恵